



足立

区議会だより

足立区議会事務局 ☎(882) 1111 No. 113



June

議長に田中章雄議員 副議長に齊藤八郎議員 当選就任

庁舎跡利用対策特別委員会を新設

第2回臨時会 5月26日 (会期1日)

会議の あらまし

就任あいさつ



議長 田中 章雄



副議長 齊藤 八郎

私達は、五月の臨時会で、議員各位のご推挙をいただき議長並びに副議長に就任いたしました。

昭和から平成へと歴史の移り変わりの大きな節目の年にこのような要職に就くことは誠に光栄に存じます。と同時に、その職責の重大さを考える身の引き締る思いであります。

足立区は、戦後、急激な都市化への変容を遂げてまいりました。

この急激な変容は、都市生活基盤整備の遅れ、公共施設の不足等の様々な歪みをもたらし、幾多の問題を抱えてまいりました。

しかし、これらの諸問題も区民の皆様の協力と関係各位の懸命の努力が結実し、着々と整備されてまいりました。また、脆弱と言われた区の

まがないため、区長が専決処分した区税条例の一部を改正する条例の承認を求める議案を、原案の通り可決しました。

正・副議長かわる

この臨時会で、須賀寿雄議長、上田二郎副議長から辞職願いが提出され、議会はこれを許可し、即日後任正・副議長の選挙を行いました。

選挙の結果、議長に田中章雄議員、副議長に齊藤八郎議員が当選就任しました。

監査委員の選任に同意

議員選任監査委員の佐藤正弘議員、藤波正寿委員の監査委員退職に伴う、後任監査委員に石川純議員、河合平内議員、知識経験者選任監査委員に松本敏郎氏の選任同意が区長から求められ、議会は、これに同意しました。

農業委員会を推せん

議会推せん農業委員、安達雄議員、巻田清治議員の解

任請求を決定し、新たに井上市三郎議員、瀬田富男議員を推せんしました。

新委員が決定

議会は、委員の任期一年が満了する六つの常任委員会及び二つの特別委員会の新委員を議長の名簿により決定しました。委員会名及び委員名はこの頁の名簿に記載の通りです。

特別委員会の報告

今臨時会で、交通機関誘致対策特別委員会が中間報告、庁舎建設対策特別委員会が最終報告を行いました。報告の要旨は二頁に掲載しました。

特別委員会の消滅と設置

今臨時会で、庁舎建設対策

特別委員会の最終報告を承認し、新たに委員十四名で構成する庁舎跡利用対策特別委員

各党・各会派幹事長

などに一部交代

今回、自由民主党足立区議団、足立区議会公明党で、幹事長等の交代がありましたので、お知らせいたします。	副幹事長 白川 由人
各党・各会派の名称、幹事長等の氏名及び所属議員数は次のとおりです。	同 西口 喜代志
自由民主党足立区議団(三十六名)	日本共産党足立区議団(十名)
幹事長 鹿 浜 清	副幹事長 小 野 実
副幹事長 白石 正輝	副団長 菅 原 勲
同 馬 場 繁太郎	副幹事長 針 谷 幹夫
足立区議会公明党(十三名)	日本社会党足立区議団(三名)
幹事長 宮 原 進	副幹事長 野 中 栄治
副幹事長 瀨 川 三則	同 民 主 党 ク ラ ブ (二名)
	幹事長 逸 見 英 幸

足立区議会委員会名簿

(平成元年 6 月 14 日現在)

委 員 会 名		委 員 氏 名 (◎委員長、○副委員長)			
常 任 委 員 会	総 務 委 員 会 (定数11名)	◎浜崎 健一 鹿浜 清 小野 実 野中 栄治	○杉山 秀雄 大神田賢次 白石 正輝 逸見 英幸	○忍足 和雄 石川千代子 飯田 豊彦	
	区 民 委 員 会 (定数9名)	◎友利 春久 宮原 進 大森 健司	○中川 外行 伊藤 和彦 高島 直樹	○佐藤 正弘 長塩 英治 藤沼 壮次	
	厚 生 委 員 会 (定数9名) (欠員1名)	◎大島 芳江 齊藤 八郎 瀬沼 剛	○巻田 清治 今井 重利 田中 章雄	○芦川 武雄 馬場繁太郎	
	土 木 委 員 会 (定数9名)	◎山本 明儀 石川 純 須賀 寿雄	○菅原 勲 藤木 二幸 上田 二郎	○川下 政信 河合 平内 白川 由人	
	都 市 環 境 委 員 会 (定数9名)	◎上野 登 森 信雄 瀬田 富男	○藤崎 貞雄 浅田 良作 西口喜代志	○針谷 幹夫 平沢 太郎 瀬川 三則	
	文 教 委 員 会 (定数9名)	◎中島 勇 井上市三郎 藤波 正寿	○渡辺 修次 鈴木 進 小久保雅捷	○前島 誠一 安達 正興 鈴木秀三郎	
特 別 委 員 会	交 通 機 関 誘 致 対 策 特 別 委 員 会 (定数14名)	◎鈴木 進 安達 正興 須賀 寿雄 小久保雅捷 野中 栄治	○白川 由人 藤波 正寿 小野 実 馬場繁太郎 大森 健司	○藤沼 壮次 鹿浜 清 平沢 太郎 西口喜代志	
	庁 舎 跡 利 用 対 策 特 別 委 員 会 (定数14名)	◎瀬沼 剛 井上市三郎 鈴木秀三郎 芦川 武雄 藤崎 貞雄	○瀬川 三則 浅田 良作 渡辺 修次 飯田 豊彦 浜崎 健一	○高島 直樹 巻田 清治 白石 正輝 長塩 英治	
運 営 委 員 会 (11名)		◎須賀 寿雄 井上市三郎 川下 政信 西口喜代志	○宮原 進 浅田 良作 鹿浜 清 小野 実	○渡辺 修次 平沢 太郎 白川 由人	

区内交通網の整備は重点課題、 継続して調査研究

交通機関誘致対策特別委員会

本特別委員会は、前回の報告以降九回にわたり開催され、付議事件の調査研究、請願審査及び区内交通網の整備について関係機関への働きかけを行ってきた。以下、その概要を報告する。

◎舎人新線

足立・荒川両区議会の交通関係特別委員で構成する「尾久・舎人新線建設促進協議会」での活動を中心に、新線の早期実現に努力してきた。

また、課題とされる導入空間の確保や導入システムの実態把握のため、横浜新都市交通株式会社（株）の経営する「金沢シーサイドライン」の現地視察及び都の新線担当理事を招いて「新線の現状と今後について」説明会を開催した。

また、常磐新線建設促進東京都議会議員連盟からの、区議会議員連盟を結成し、協同して誘致促進に取り組むこととの働きかけには、関係各

特別委員会の報告（要旨）

跡利用を重点審議・庁舎建設等は 今後状況に応じた対応を期待する

庁舎建設対策特別委員会

本特別委員会は、昭和六十六年五月二十六日開会の第一回臨時会において、付議事件を「庁舎建設対策、庁舎関連交通対策及び千住地区対策（庁舎関係等）」の調査研究についてとして設置され、以来九回にわたって調査研究を重ねてきた。以下調査の経過並びに結果を報告する。

◎庁舎建設

二分化している庁舎の不便さ、庁舎建設用地の買収、総合文化センターとの関連、庁舎建設等について審議した。基本的には、昭和五十七年六月の「庁舎建設審議会答申」を尊重して、その後の社会経

また、課題とされる導入空間の確保や導入システムの実態把握のため、横浜新都市交通株式会社（株）の経営する「金沢シーサイドライン」の現地視察及び都の新線担当理事を招いて「新線の現状と今後について」説明会を開催した。

また、常磐新線建設促進東京都議会議員連盟からの、区議会議員連盟を結成し、協同して誘致促進に取り組むこととの働きかけには、関係各

また、課題とされる導入空間の確保や導入システムの実態把握のため、横浜新都市交通株式会社（株）の経営する「金沢シーサイドライン」の現地視察及び都の新線担当理事を招いて「新線の現状と今後について」説明会を開催した。

また、常磐新線建設促進東京都議会議員連盟からの、区議会議員連盟を結成し、協同して誘致促進に取り組むこととの働きかけには、関係各

ガイドウェイバスについても研究を行っている。

◎今後の対応

交通機関の地域偏在の著しい当区にとって、区民の利便の確保、都市基盤整備の上から交通機関の誘致・整備は重要課題である。

特に、常磐新線、舎人新線は、重要な段階に入りつつあり、住民、議会、執行機関が認識を一つにして運動して行くことが肝要である。この観点

◎バス路線網の整備

請願審査の過程で、採算性交通事業者間の競争等、様々な角度から審議を行うと共に交通事業者を招き意見交換を行い、相互理解を深め、区民とのパイプ役を果たしてきた。

なお、地域住民の要望であった深夜バスの運行は、昨年十二月から一部路線で開始された。交通渋滞の解消手段として

れ、その後、「庁舎建設審議会」と「本庁舎跡利用対策審議会」の審議会設置条例が提案され、いずれも可決された。

区では、平成元年四月に専管組織である庁舎建設室を設置し、庁舎建設資金積立金に六十三年度に六十億円、平成元年度に二十億円を計上する

など、庁舎建設に向け、積極的に取り組んでいる。

議員の辞職

向後昭三議員（足立区議会公明党所属）は、平成元年五月九日付で辞職いたしました。

議員の住所変更

野中栄治議員
（新）新田三十八一十一
（旧）九一四一九三六七
（電話番号は従来どおり）
（旧）新田二一四一
十三一四〇四

傍聴してみませんか

区議会本会議は公開されています

（会議の日程は直前の「あだち広報」でお知らせします）

可決した主な議案

▼請負契約（指名競争入札）

東京都足立区立千住保育園園舎（職員寮併設）改修工事
金額 一億八、三三四万円
相手方 株式会社渡喜建設

▼専決処分した事件の報告及び承認

東京都足立区特別区税条例の一部を改正する条例
個人住民税の所得割の非課税限度額の引き上げ、軽自動車税の税率の特例、みなし法人課税を選択した場合の課税の特例措置の適用期限を延長する。などを内容とした地方税法の一部改正に伴い、区税条例を改正する必要がある

が、議会を招集する暇がなかったため、法の規定に基づき三月三十一日に専決処分し、これの承認を求めるもの。

東京都足立区及び足立保健所の所管区域に入谷五丁目を加えるため、法の規定に基づき、五月十二日に専決処分したものの。

編集後記

今臨時会では、正・副議長の改選をはじめ、各委員会委員等の構成がかわりました。また、各党・各会派内での役員にも一部変更があり、これに伴い、区議会だより編集委員会委員も新たに変わりました。

区議会だよりに寄せられました皆様のこれまでのご支援に感謝いたしますと共に、引き続きご支援をお願いいたします。

○前編集委員

議長 須賀 寿雄
副議長 上田 二郎
川下 政信 宮原 進
田中 章雄 小野 実
浜崎 健一 野中 栄治
瀬田 富男 逸見 英幸
向後 昭三

○新編集委員

議長 田中 章雄
副議長 齊藤 八郎
須賀 寿雄 白川 由人
鹿浜 清 小野 実
白石 正輝 野中 栄治
馬場繁太郎 逸見 英幸
宮原 進